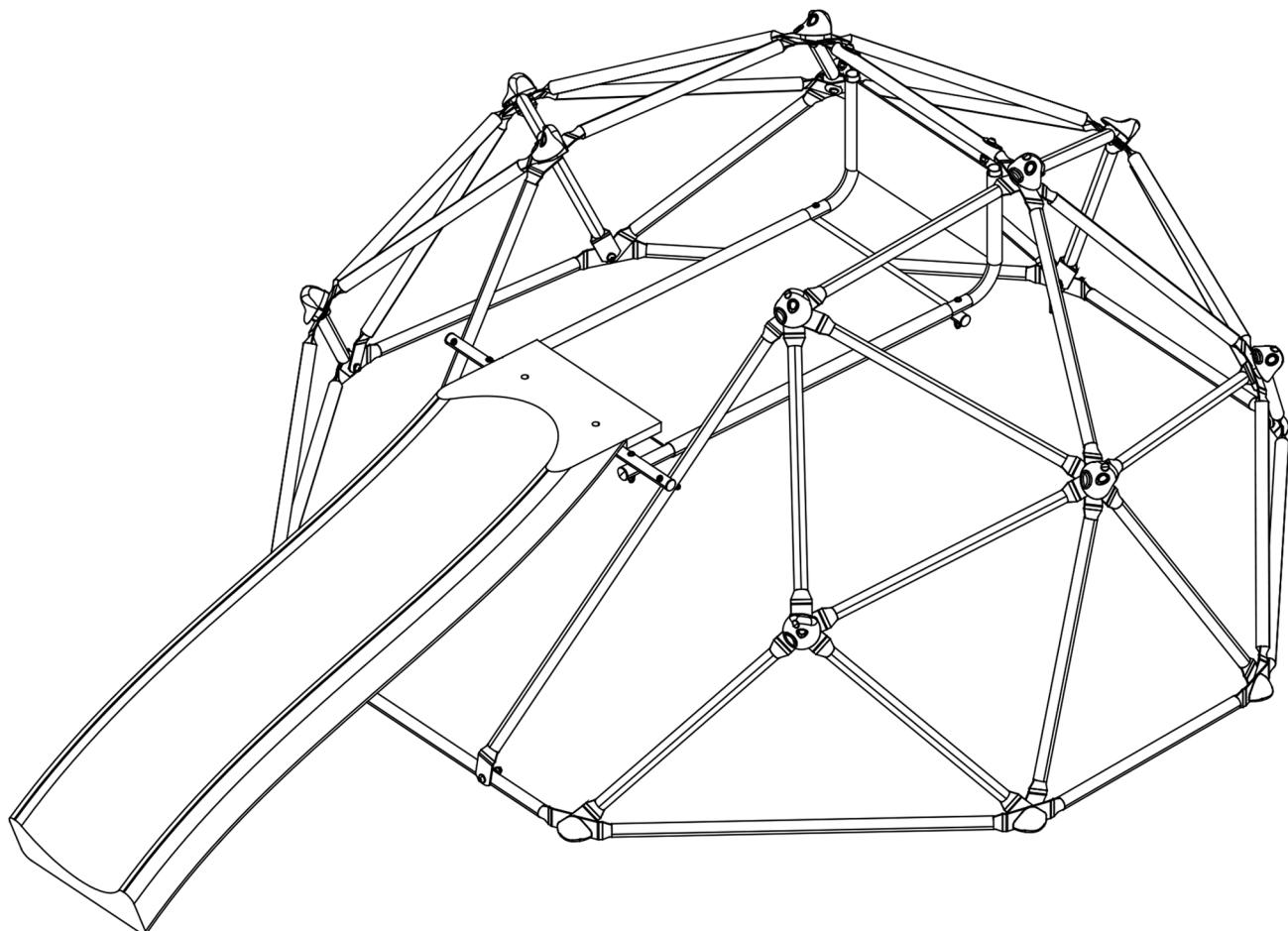


品番 MS302286

取扱・組立説明書

ジャングルジム



この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、組立方法や操作方法等が書かれていますので、ご使用前によくお読みください。
誤った組立てや操作による破損や事故を防ぐため、この取扱説明書は大切に保管してください。



注意 保護者の方へ必ずお読みになり本書を保管してください。 (思わぬ事故につながりますので下記を必ずお守りください。)

- 安全のため、破損、変形がある場合は、使用しないでください。
- お子様の一人遊びは危険です。必ず保護者のもとで遊ばせてください。
- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 遊ぶ前には必ず点検を行い、危険のないことを確認してください。
- お子様が遊ぶ際には必ず、完全に組み立てた状態でご使用ください。
- 本製品の対象年齢は3~8歳です。また重量制限は子供一人で50kgまで、総重量制限は150kgまでとなります。
- 周りに危険のないことを確かめてから使用してください。
- ジャングルジムは一度に3人以上で遊ばないでください。
- 階段、縁側、ベランダなど、転倒の恐れのある場所、傾斜のある場所、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 脚立、踏台など、使用目的以外で使用しないでください。
- 危険ですので、ジャングルジムの内部に人がいないことを確認してから遊んでください。
- 危険ですので、高いところから本品の上に飛び降りたり、片側に無理に体重をかけたり、揺らしたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の上や階段などから飛び降りたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の下に人がいないことを確認してから遊んでください。
- 危険ですので、滑り台に一度に二人以上乗らないでください。
- 危険ですので滑り台は逆さすべりなど危ない滑り方をしないでください。
- 各部品の取付部の隙間や可動部に指や髪の毛や衣服などを挟まないよう注意してください。
- 組み立て前の部品、外れた部品、壊れた部品は口の中に絶対に入れないとください。窒息や突起物でのどを付いてケガをする恐れがあります。

△ 使用上のご注意

- 本品は長期使用による劣化・破損の恐れがあります。必ず定期的に点検してください。万一異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- 接続部品などに亀裂や破損などがある場合は、使用を中止してください。
- 棒の取り付け、取り外しを繰り返すと、ジョイント部が傷みやすくなりますので、なるべく取り外さないでください。
- 本品を使用する場合は必ず平らな場所に設置してください。
- 乱暴に使用したり、危険な遊び方を絶対にしないでください。
- 商用目的に使用することはできません。
- 遊ぶ前に、取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 取扱説明書で指示されている以外の物は取り付けないでください。
- 指定の組み立て以外の組み立てをしないでください。
- 廃棄の方法：不要になった場合、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

○メンテナンス

遊ぶ前に

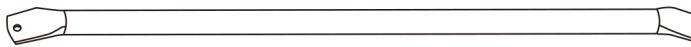
- 各部のボルトの締め付けを確認し、必要に応じて「増し締め」をしてください。破損を防ぐために、締めすぎないでください。
- 各部にガタつきや緩みおよび、変形・ひび割れなどの異常が無いか点検してください。
- 雨雪天気に必ず室内に置いてください。さび、色落ちの原因となります。
- ご使用中に、いたずらを止めてください。鉄パイプにぶつかる、落下の危険性がございますので、ご十分に注意してください。
- 濡れ手、濡れ足で遊ぶことは禁止です。鉄パイプにぶつかる、落下の危険性がございます、十分に注意してください。

定期的に

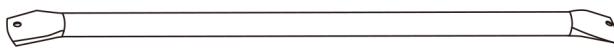
- ジャングルジムは長期使用による劣化・破損の恐れがあります。必ず定期的に点検し、万一異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- 鉄パイプに亀裂や破損などがある場所は使用を中止してください。
- パイプを長時間、床、壁などに接触させると色移りする場合があります。

部品明細

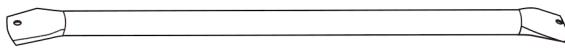
- 段ボールの中には下記の部品が入っています。
- 開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。
- 部品が欠けている場合、こちらまでご連絡ください。



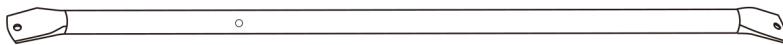
1#パイプ*4



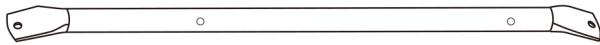
2#パイプ*18



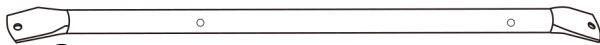
3#パイプ*17



4#パイプ*2



5#パイプ*1



6#パイプ*1



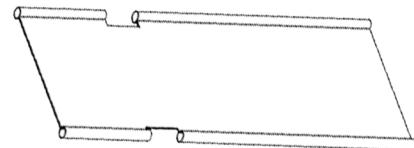
7#パイプ*1



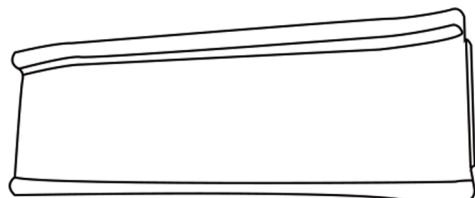
8#パイプ*2



9#パイプ*1



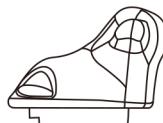
12#クッションカバー*1



13#滑り台*1



10#ボールド*8



11#ボルード*11



G1#レンチ*1
4mm



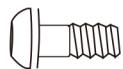
G2#レンチ*1
6mm



H#レンチ*1



F1#ボルト*19
M8*30mm



F2#ボルト*4
M8*35mm



F3#ボルト*6
M6*55mm



F4#ボルト*2
M6*35mm



S1#ナット*19
M8



S2#ナット*4
M8



S3#ナット*8
M6



T1#ワッシャー*27
M8



T2#ワッシャー*16
M6

組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

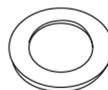
1



1# パイプ*4



F1#ボルト*8



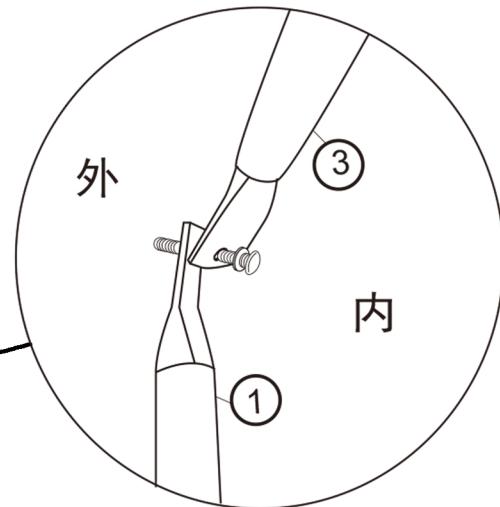
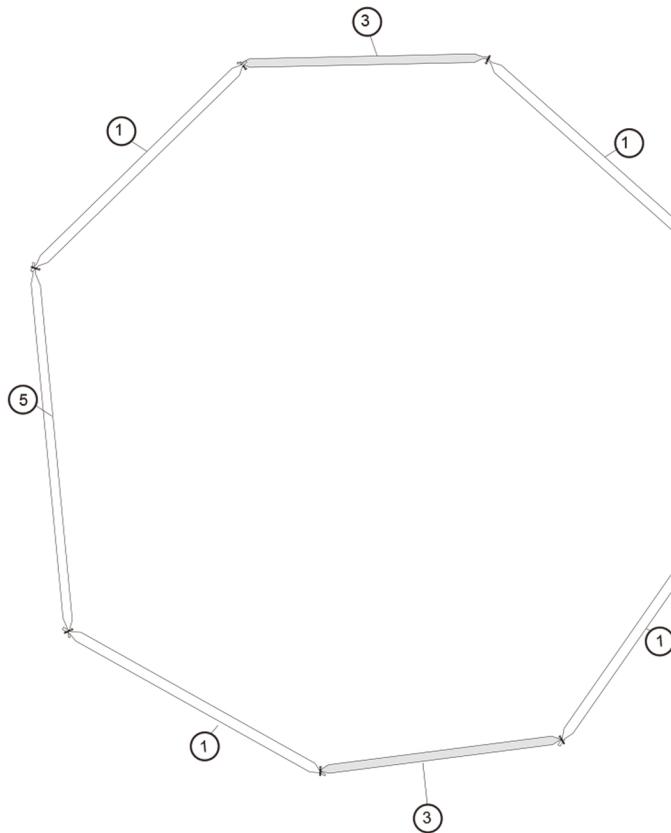
T1#ワッシャー*8



3# パイプ*3



5# パイプ*1



図のように、パイプ1、3、5を八辺形にしてください。

そして、内側からボルトF1、ワッシャーT1を通し、パイプ1、3、5を連結してください。

ご注意:

このステップで、取り付けを補助するために、ナットS1でボルトを少し固定することをおすすめいたします。

しかし、完全に締めないでください。

その後のステップでナットを緩めてください。

ボルトは内側から外側に通り抜け、ボルトヘッドは内側に置きます。

組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

2



2# パイプ*6



S1#ナット*8



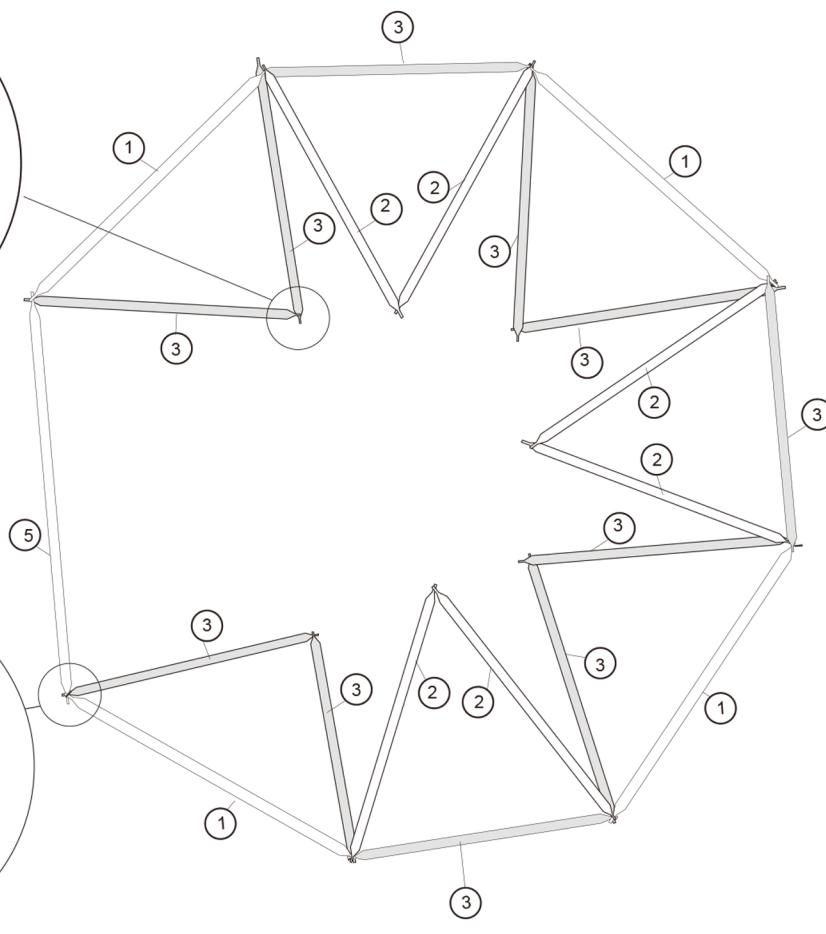
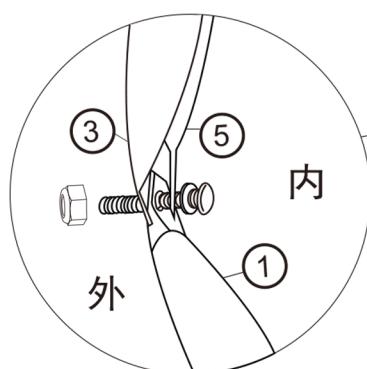
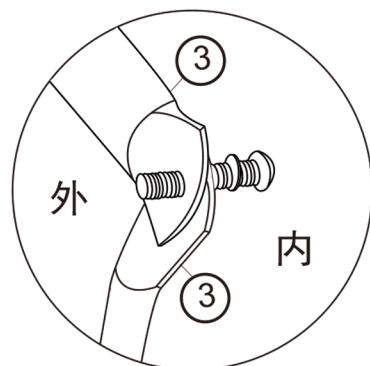
F1#ボルト*7



3# パイプ*8



T1#ワッシャー*7



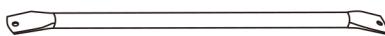
図のように、STEP1で完成した八辺形ベースにパイプ2、3を連結します。ベース番号1のパイプに2つの3を接続し、番号3のパイプに2つの2を接続します。外側からナットS1で固定します。同じ番号の2本のパイプ上端の穴を合わせ、内側からボルトF1とワッシャーT1を通します。

ご注意：ボルトは内側から外側に通り抜け、ボルトヘッドは内側に置きます。

組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

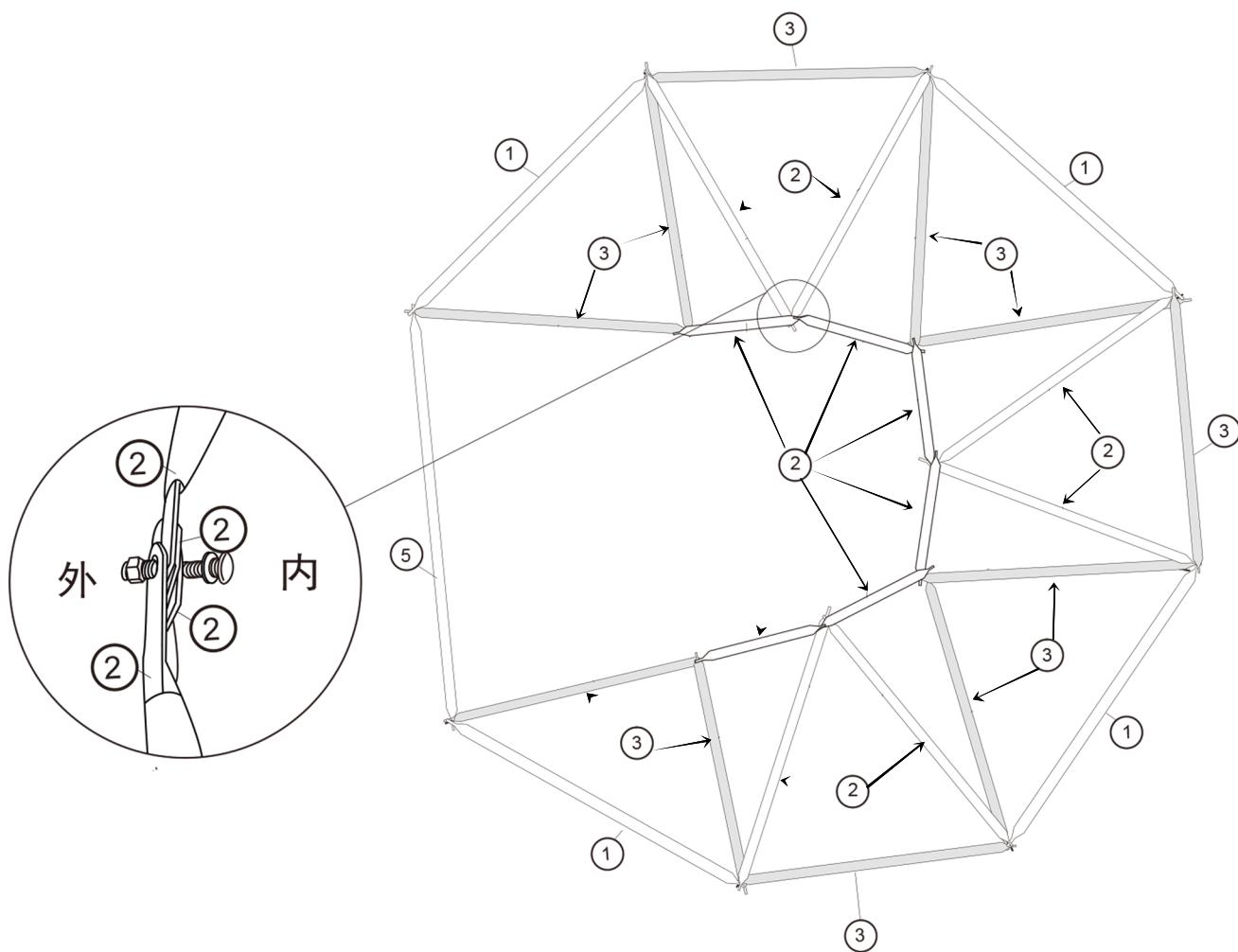
3



2# パイプ*6



S1#ナット*7



図のように、STEP2で同じ番号接続した部分にパイプ2を連結します。

ご注意:このステップで、取り付けを補助するために、ボルトF1でナットS1を少し固定することをおすすめいたします。しかし、完全に締めないでください。

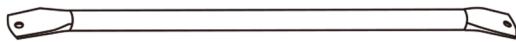
その後のステップでナットS1を緩めてください。

ご注意：ボルトは内側から外側に通り抜け、ボルトヘッドは内側に置き、パイプに穴がある面が内向きでございます。

組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

4



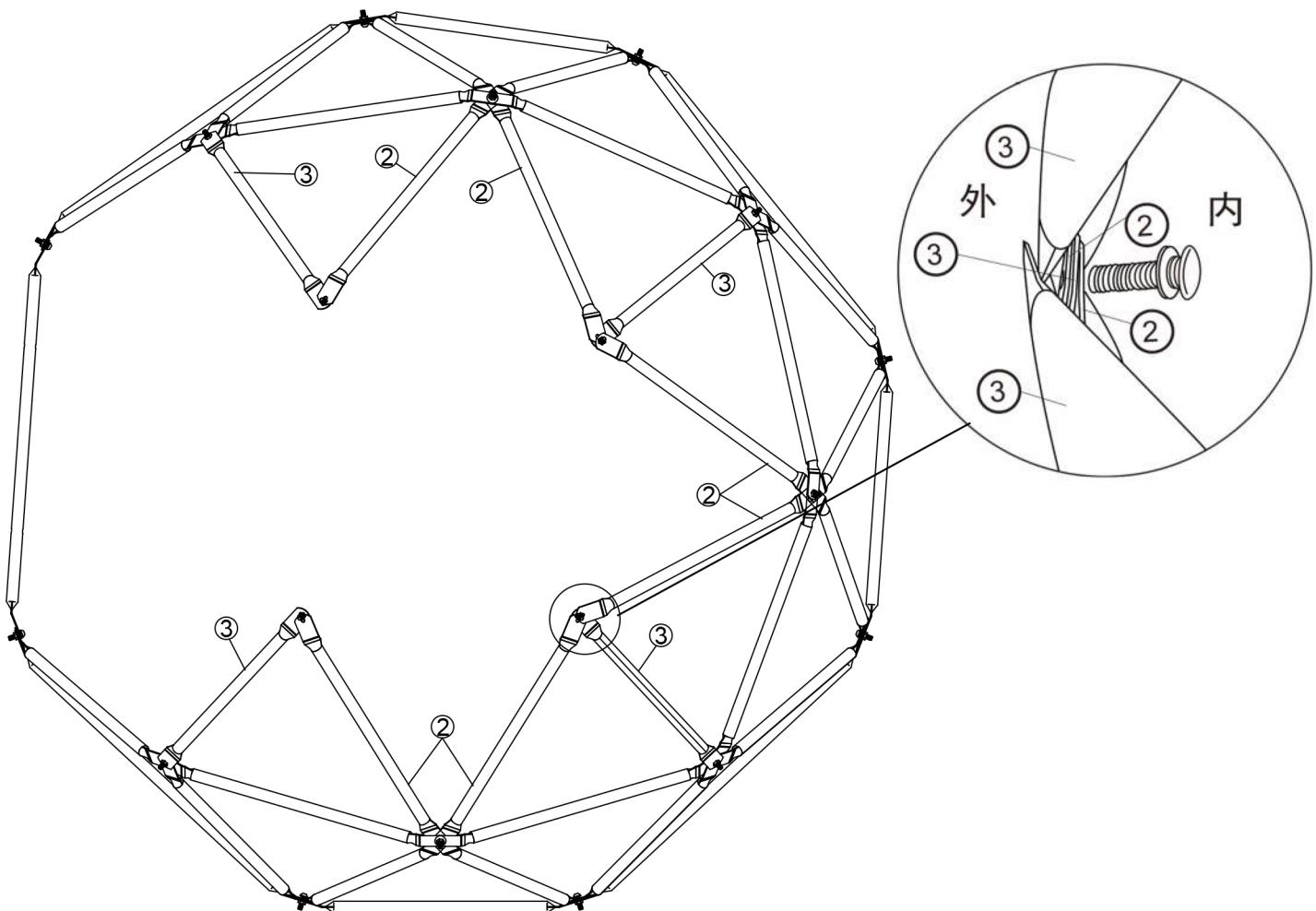
2# パイプ*6



F1#ボルト*4 T1#ワッシャー*4



3#パイプ*4



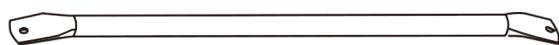
図のように、STEP3で接続した部分にパイプ2、3を連結します。
次に、ボルトF1にナットS1で締めます。しかし、完全に締めないでください。
上段部分2と3のパイプはボルトF1とワッシャーT1で接続されています。

ご注意:ボルトは内側から外側に通り抜け、ボルトヘッドは内側に置きます。

組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

5



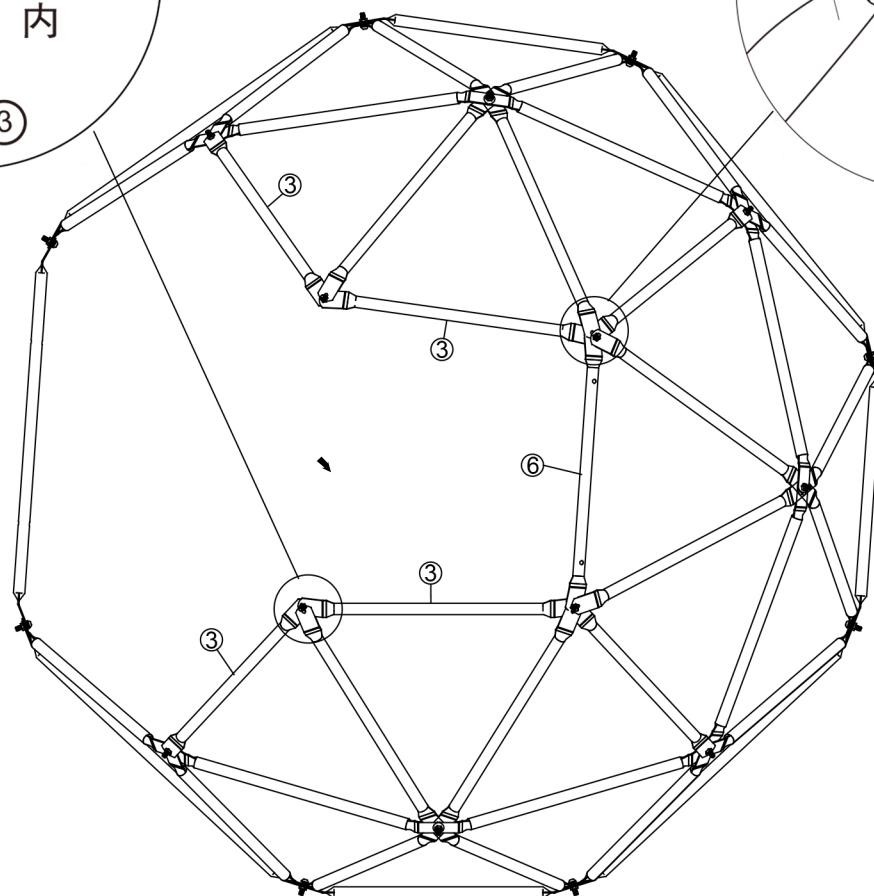
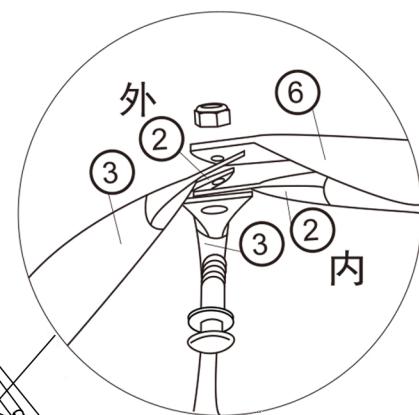
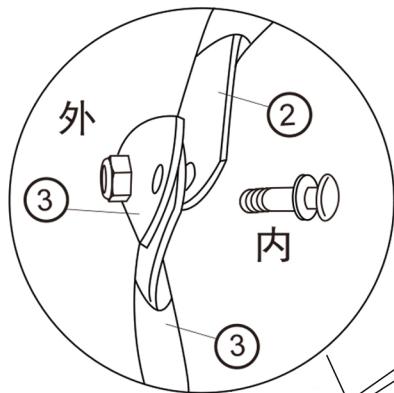
3#パイプ*2



6# パイプ*1



S1#ナット*4



図のように、STEP4で完成した部分上端にパイプ3、6を連結します。
次に、連結部分にボルトF1をナットS1で締めます。しかし、完全に締め
ないでください。

ご注意:ボルトは内側から外側に通り抜け、ボルトヘッドは内側に置きます。

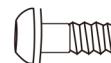
組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

6



4#パイプ*2



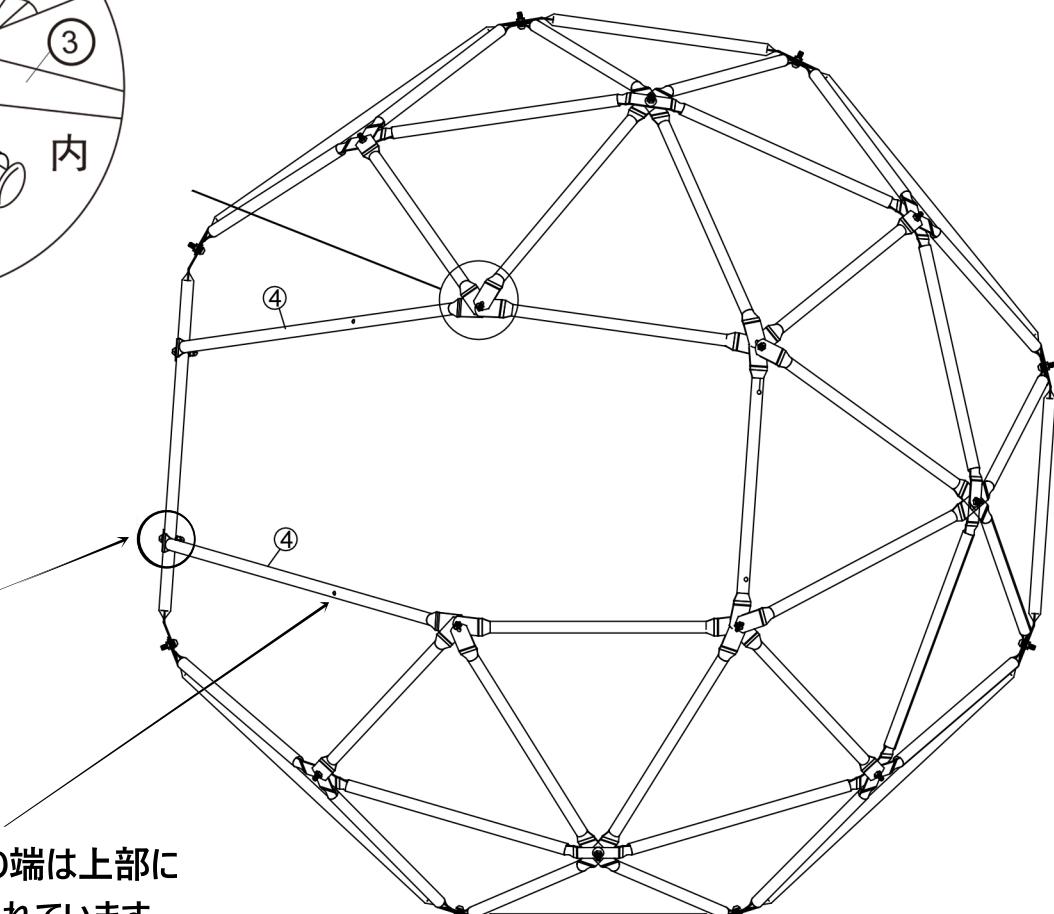
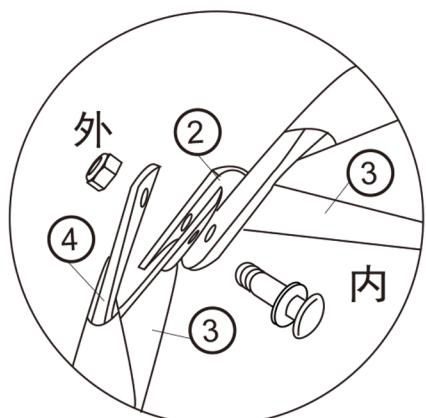
F2#ボルト*2



T1#ワッシャー*4



S2#ナット*2



ご注意：穴の近くの端は上部に取り付けられています。

図のように、STEP5で完成した部分にパイプ4を連結します。

次に、パイプ4、5をボルトF2、ワッシャー1とナットS2で締めます。しかし、完全に締めないでください。（画像は詳細を示していませんのでご注意ください。）

ご注意:ボルトは内側から外側に通り抜け、ボルトヘッドは内側に置きます。

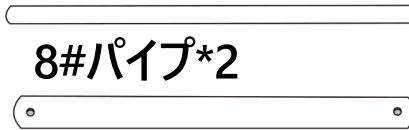
組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

7



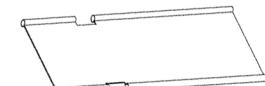
7#パイプ*1



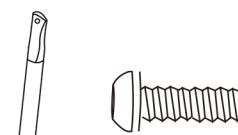
8#パイプ*2



9#パイプ*1



12#パイプ*1



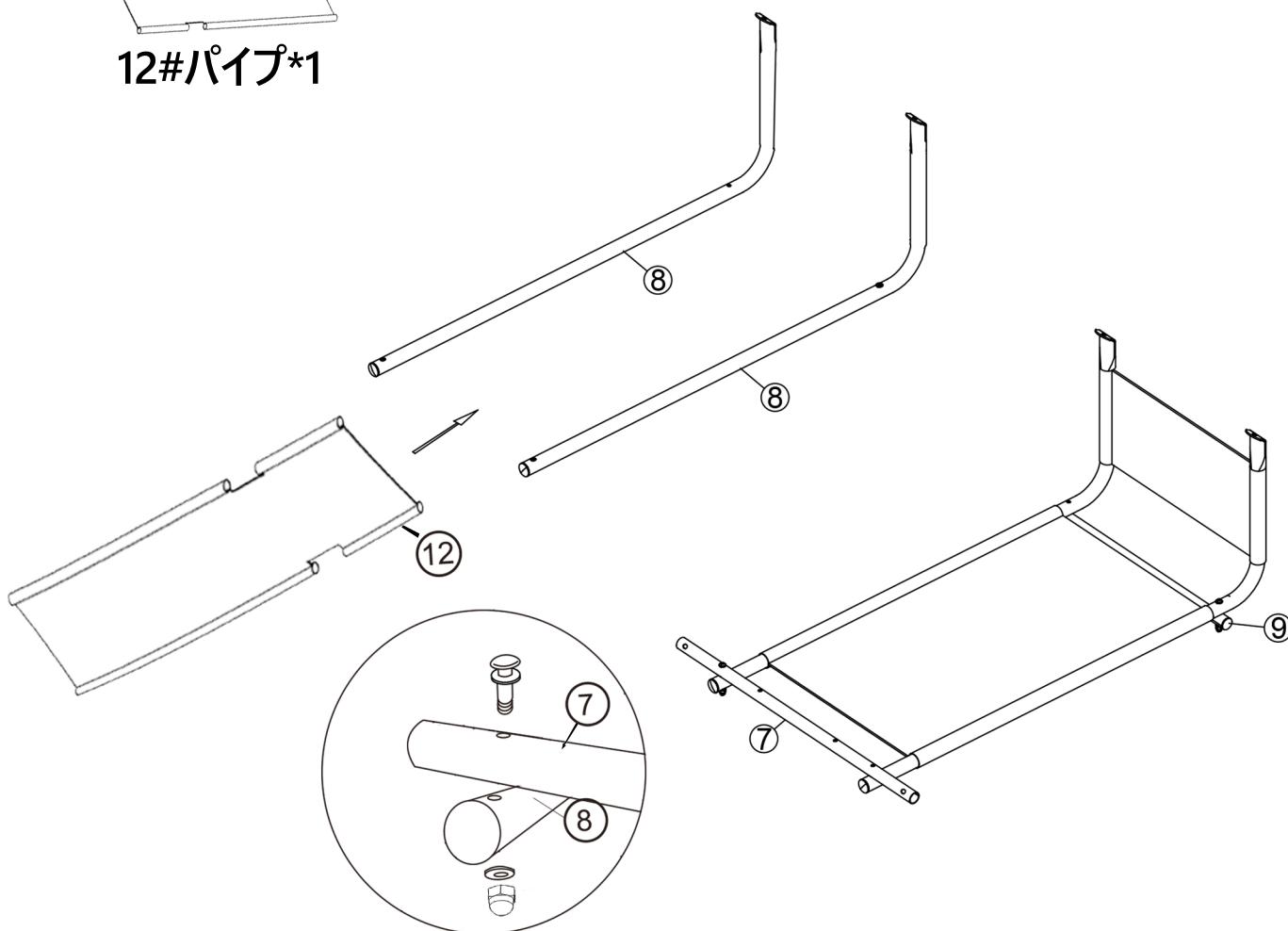
F3#ボルト*4



T2#ワッシャー*8



S3#ナット*4



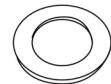
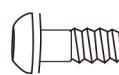
図のように、パイプ8をクッションカバー12に差し込んで位置調整。
 パイプ8の上にパイプ7を乗せ、穴の位置を合わせます。
 パイプ8の下にパイプ9を乗せ、穴の位置を合わせます。
 上からボルトF3、ワッシャーT2を通し、下からワッシャーT2、ナットS3で固定します。

ご注意:不安定な状態ですので倒れないように注意してください。

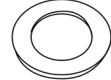
組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

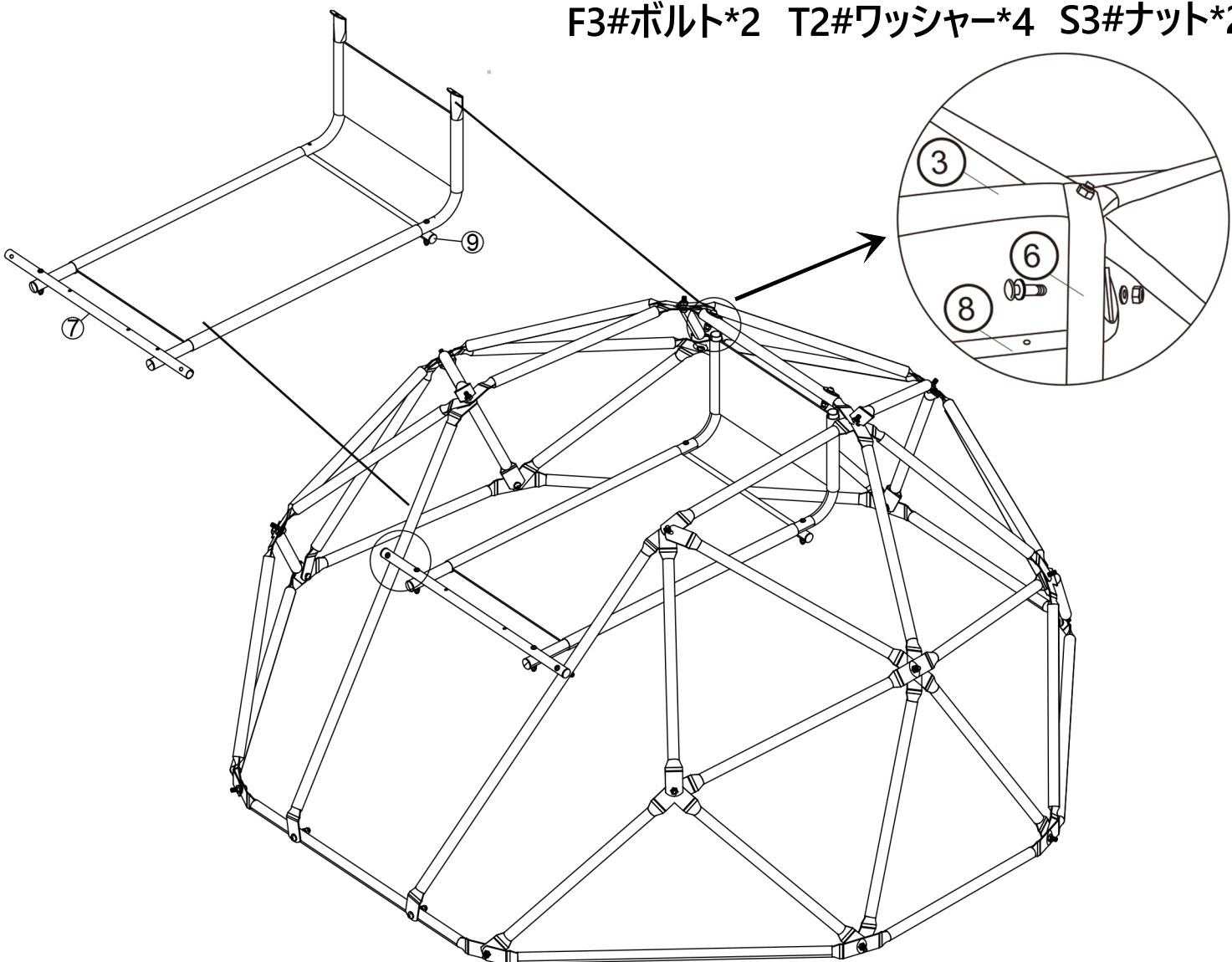
8



F2#ボルト*2 T1#ワッシャー*4 S2#ナット*2



F3#ボルト*2 T2#ワッシャー*4 S3#ナット*2

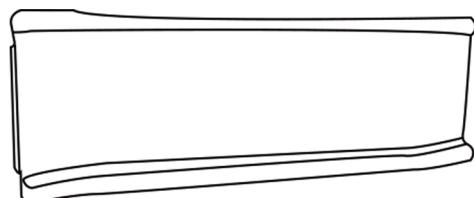


図のように、踏み台をパイプ4とパイプ6にはめ、取り付け穴を合わせます。踏み台とパイプ6の取付穴に上からボルトF2、ワッシャーT1を通し、下からワッシャーT1、ナットS2で固定します。
踏み台とパイプ4の取付穴に前からボルトF3、ワッシャーT2を通し、後ろからワッシャーT2、ナットS3で固定します。

組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

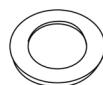
9



13#滑り台*1



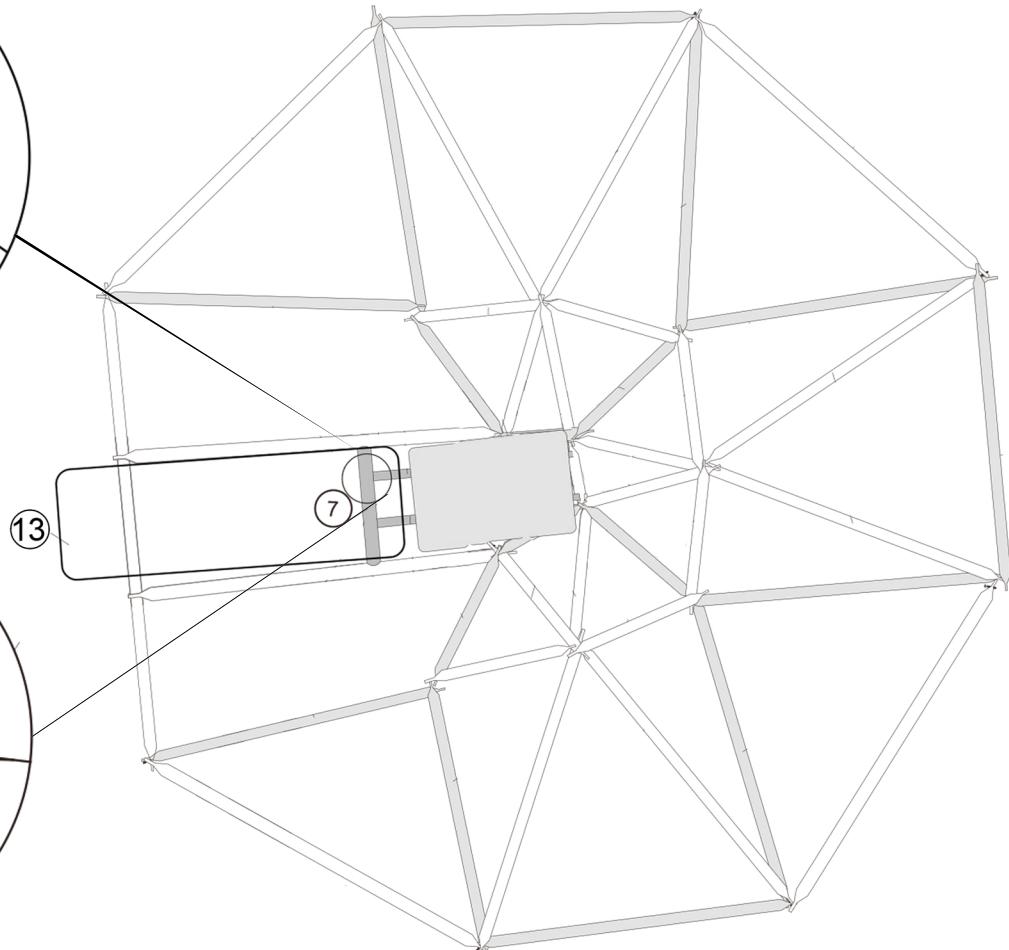
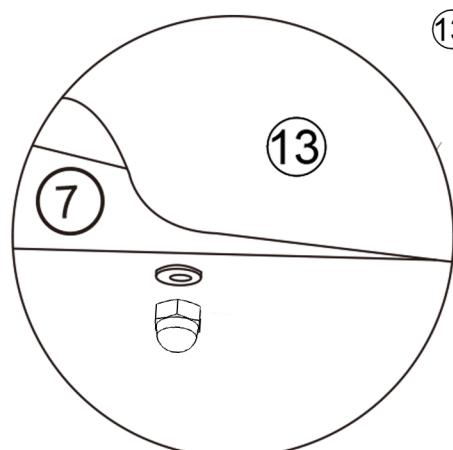
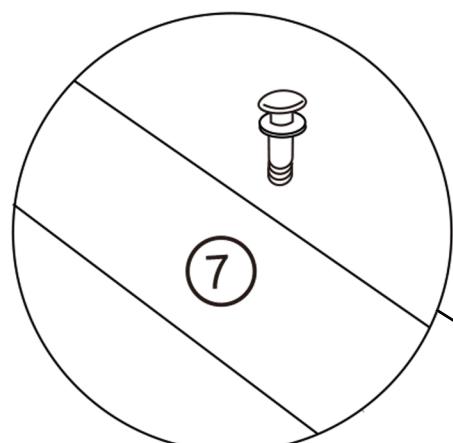
F4#ボルト*2



T2#ワッシャー*4



S3#ナット*2



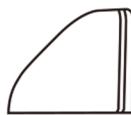
図のように、パイプ7に滑り台12を乗せ、穴の位置を合わせます。
内側からボルトF4、ワッシャーT2を通し、外側からワッシャーT2、ナットS3で
固定します。

ご注意：滑り台をしっかりと押して、パイプをスロットにロックしてください。
バッヂのため、滑り台本物と画像はわずかに異なります。

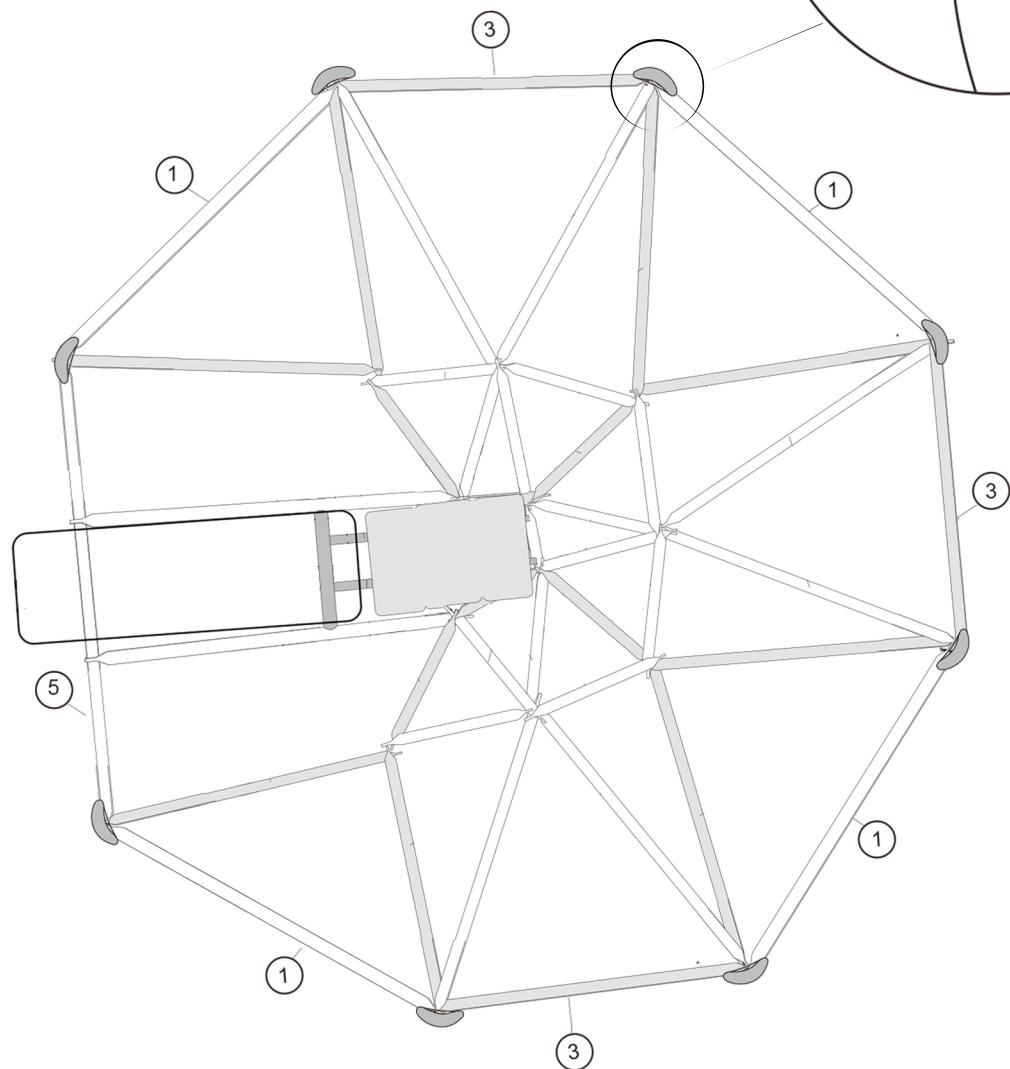
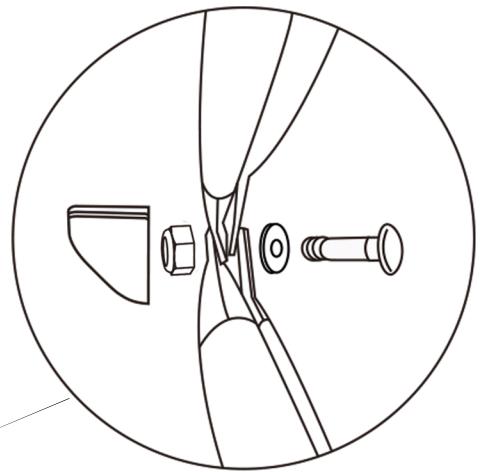
組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

10



10#ボールド*8



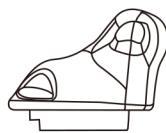
図のように、STEP1で内側からパイプを通したボルトF1にボールド10を乗せ、レンチで締付けます。

ご注意：手を挟まないように注意してください。

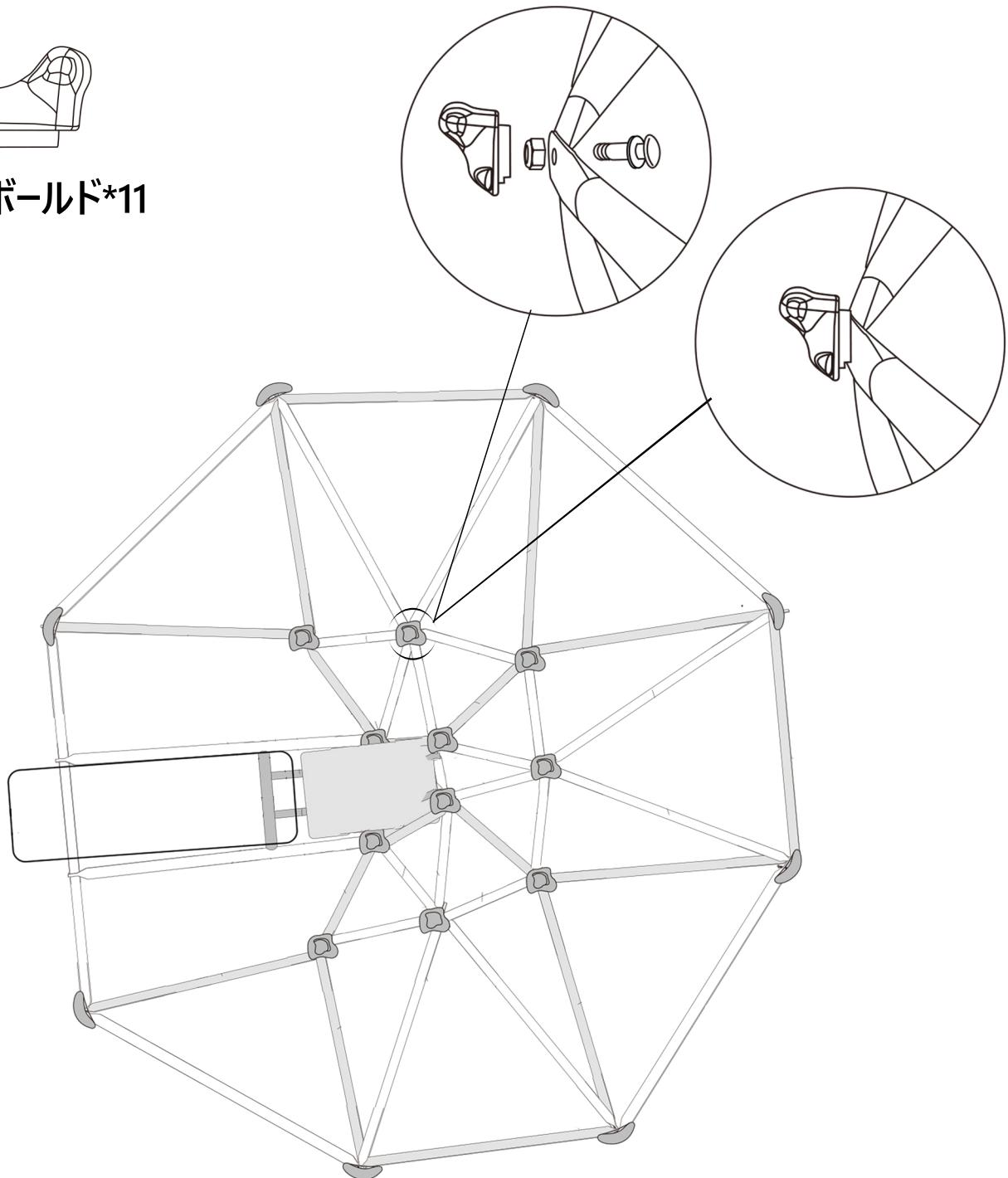
組み立て方

- 必ず保護者の方が組み立ててください。
- 三人で組み立てることをお勧めします。
- 電動ドライバーを使って組み立てることを強くお勧めします。

11



11#ボルト*11



図のように、ボルド11を連結するところに取り付けます。
レンチで締付けます。

ご注意：溝がある部分はパイプを合わせるように嵌めて固定します。
手を挟まないように注意してください。

最後に、全てのネジをしっかりと締めてください。ご確認をお願いします。

保証規定

※弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。

※そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。本規約は、弊社を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したもの

です。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日から1年間といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

4. 注意事項

部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。

仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。

保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）